



**荒川 英樹 和歌山県立医科大学**



この度リハビリテーション(リハ)科専門医の一員として認定をいただきました、荒川英樹と申します。平成10年に産業医科大学を卒業し同大学リハ科での研修を積んだ後、平成17年より和歌山県立医科大学リハ科の一員となりました。関連病院にて主に回復期～維持期リハを中心とした臨床経験を積ませていただくと共に、アメリカでの研究留学も経験させていただき、平成26年より大学勤務となりました。

和歌山県立医大では超急性期からのリハ医療を他診療科からの協力を得ながら積極的に行っており、毎朝、大学病院入院中のリハ施行患者約250名を分担し回診しております。リスク管理に十分に配慮しながら状態の不安定な患者、重症度の高い患者への積極的なリハ介入は、これまでの私の経験では得られなかった新たな刺激として大変有意義な毎日です。更に知識と経験を深め、リハ医学の発展に少しでも貢献できるような頑張る所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

**第37回日本リハビリテーション医学会近畿地方会学術集会  
および専門医・認定臨床医生涯教育研修会開催にあたって**

**第37回リハ医学会近畿地方会学術集会 会長 須貝 文宣**  
(国家公務員共済組合連合会 大手前病院 神経内科)

平成26年9月20日(土)に第37回日本リハビリテーション医学会近畿地方会および専門医・認定臨床医生涯教育研修会を国家公務員共済組合連合会・大手前病院(第1～3カンファレンス室)にて開催いたします。

今回の生涯教育研修会ではリハの対象領域がますます広がっている現状を鑑み、徳島大学大学院先端運動治療学特任教授後藤恵先生に「脳深部刺激術とボツリヌス治療におけるリハビリテーションの役割」、大阪大学大学院整形外科講師坂井孝

司先生に「動作制限のないTHAのために」、国立病院機構刀根山病院神経内科部長松村剛先生に「筋ジストロフィーのリハビリテーション」、というご演題でご講演いただく予定です。いずれのご講演も各分野における最先端の内容を含み、リハに関わる医師にとって有益な内容となることと思います。

また、一般演題も現在受け付け中ですが(7月29日締切)、奮ってご応募いただき活発で有意義な議論の場になることを願っております。

当院は大阪府庁・大阪城から至近で各方面からのアクセスが良く、是非多数の会員の先生方にご参加くださいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

**第37回日本リハビリテーション医学会近畿地方会  
ならびに専門医・認定臨床医生涯教育研修会**

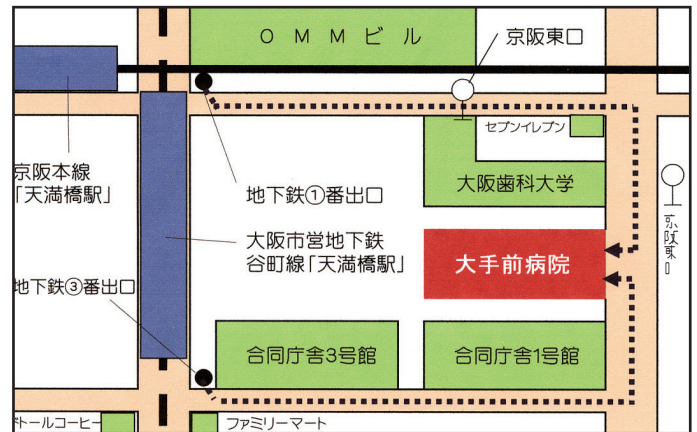
**開催日時：2014年 9月20(土) 12:00～18:30**

**会長：須貝 文宣 (国家公務員共済組合連合会 大手前病院 神経内科)**

**会場：国家公務員共済組合連合会大手前病院  
第1～3カンファレンス室**

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-5-34 Tel 06-6941-0484

大阪市営地下鉄谷町線・京阪電車「天満橋」駅から徒歩5分、JR西日本東西線「大阪城北詰」駅から徒歩15分。本会用の駐車場はございませんので、できるだけ公共交通機関をご利用願います。



**1) 一般演題(認定単位:10単位・筆頭演者はさらに年度末自己申請により1演題10単位)**

演題申込要領: 上記、地方会幹事:須貝宛にてメール(sugai1441@otemae.gr.jp)で演題名、演者名、400字以内の抄録を、お送りください。

受信確認の連絡を1週間以内にいたしますので、万一連絡がない場合には、地方会幹事まで電話連絡(Tel 06-6941-0484)をお願いいたします。

演題締切: 2014年7月29日(火)

その他必要事項: 発表形式がMac PCの方は、必ずご自身のPC、アダプターをお持ちください。Windowsの方は、PCでもUSBメモリーでも受付可能です。

**2) 教育講演(認定単位30単位予定)**

講演内容: 1. 「脳深部刺激術とボツリヌス治療におけるリハビリテーションの役割」

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部先端運動治療学講座 特任教授 後藤 恵 先生

2. 「動作制限のないTHAのために」

大阪大学大学院医学系研究科器官制御外科学整形外科 講師 坂井 孝司 先生

3. 「筋ジストロフィーのリハビリテーション」

国立病院機構刀根山病院神経内科 部長 松村 剛 先生

認定単位:1講演10単位 受講費:30単位一括3,000円(別途、参加費2,000円が必要)